



桃山学院教育大学

St. Andrew's University of Education

2020年10月27日

報道関係各社 御中

桃山学院教育大学が11月1日（日）に、 「ゲーム障がいになりやすい子どもたち」というテーマ で「発達障がいフォーラム2020」を開催します。

桃山学院教育大学（大阪府堺市、学長：梶田勲一、5月1日時点学生数：661名）では、「ゲーム障がいになりやすい子どもたち」というテーマで、「発達障がいフォーラム2020」を開催します。

2018年6月、WHOはICD-11（国際疾病分類第11版）の嗜好行動障がいのカテゴリーに「ゲーム障がい」を追加しました。一日の大半をゲームに没頭し日常生活に支障をきたす若者・子どもが増え、**今「ゲーム障がい」は世界的に社会問題となり注目されています。**また、コロナ禍において、子どもたちが外出自粛を強いられてきた中で、インターネットやゲームへの依存傾向を強めていることも懸念されてきました。

今回は、大阪市立大学病院でゲーム依存外来を開かれている片上 素久氏に、ゲーム障がいに関する最先端のお話を伺います。また、本学の竹田契一客員教授からは、発達障がいとゲーム障がいの関係性についてお話を伺います。詳細は以下のとおりです。

記

▼発達障がいフォーラム2020

【日 時】2020年11月1日（日） 13:00～16:25（受付12:30～）

【場 所】桃山学院教育大学（大阪府堺市南区榎塚台4-5-1）エレノアホール
（泉北高速鉄道「泉ヶ丘駅」より南海バスで約10分）

【内 容】（講演1）「ゲーム障がいの診断と治療について」～ゲーム依存から抜け出すには～
片上 素久 大阪市立大学医学部付属病院神経精神科講師
（講演2）「発達障がいとゲーム障がいの関係性について」
竹田 契一 桃山学院教育大学 客員教授、医学博士・大阪教育大学
名誉教授、大阪医科大学LDセンター顧問

【対 象】発達障がいに関心のある方

【参加費】500円

【定 員】150名（要申込／先着順） ※既に定員に達したため、申込み受付は終了しています。
（メディアの取材は可能です）

【備 考】会場での撮影、登壇者へのインタビュー等の個別対応が可能です。



片上 素久氏



竹田 契一客員教授

主催：桃山学院教育大学 共催：プール学院短期大学/国際障害者交流センター ビッグ・アイ

後援：大阪府/堺市/大阪府教育委員会/大阪市教育委員会/堺市教育委員会/和泉市教育委員会/大阪狭山市教育委員会

以上

※取材をいただける際は、10月30日（金）12:00までにあらかじめ下記までご連絡をお願いいたします。

【本件広報に関する問合せ】 学校法人桃山学院 経営企画課 広報室
TEL 0725-54-3131 FAX 0725-54-3203 /E-mail koho09@andrew.ac.jp

桃山学院教育大学
〒590-0114 大阪府堺市南区榎塚台4-5-1